



会社概要



たまねぎ製品



にんにく製品



生姜・他製品



医薬品・製剤原料他



会社概要

- ▶ [会社概要](#)
- ▶ [社長からの挨拶](#)
- ▶ [会社沿革](#)
- ▶ [本社・工場アクセス](#)
- ▶ [社内写真](#)



会社沿革

- 昭和15年** 小湊潔（初代社長・農学博士）日生化学研究所設立。
にんにくの無臭有効成分“スコルチニン”を発見し、
医薬品「オキシレチン」を発売。
- 昭和18年** 業務発展の為、理研グループの理研栄養薬品（株）に合併し、その京都工場となり工場長として製造と研究に従事する。
- 昭和25年** 理研グループ、集中排除法により解散となる。
- 昭和26年** 理研化学工業（株）を京都市上京区に設立。
- 昭和28年** 本社を上京区より左京区に移転。
本社工場を京都市伏見区の現在地に設置し、医薬品の製造及び新製品のテスト工場として、操業開始。
- 昭和29年** 関東以北を主とする販売会社として理研化学商事（株）を設立。

昭和30年	玉葱の生産地である兵庫県淡路島西淡町に淡路第一工場を設置し、オニオン・ガーリックをはじめ、カロット・セロリー・ジンジャーのパウダー等を製造。
昭和34年	パウダーに次いで、オニオン・ガーリックのエキス及びエッセンシャルオイルの研究が実り、これらの発売により香辛料調味料界に革新をもたらし、中小企業庁長官より優秀企業として表彰を受く。
昭和35年	兵庫県三原郡農協の勧誘より淡路第二工場を設置しパウダー・エキス等の製造工場となし、同業者の注目を集める。
昭和36年	京都市伏見区の本社工場同地にて営業活動全般を行い、本社営業本部とする。
昭和40年	業務拡大に伴い本社社屋を新增築し、11月に落成する。
昭和41年	開発と工場を目指し総合研究所を本社工場地に新增築し、九月に落成する。又原料薬としてオキシアミチン末を新発売する。
昭和42年	ニューヨークに於ける第三回国際発明展に於いて偉大なる成果に対し、銀賞を授与される。
昭和45年	原薬としてリケン人參エキスなどを新発売する。
昭和48年	バラの香りの浴用材のサンチベル〈ブーケ〉を新発売し、又原薬としてリケン人參乾燥エキスも新発売する。
昭和51年	製造の集中、合理化を図り、淡路の2工場を合併し、淡路工場となす。
昭和56年	北海道に工場を設置し特にオニオン製品の需要増に対処する。
昭和63年	淡路工場のリニューアルを実施。
平成7年	淡路工場にて自動システムによる自動倉庫完成する。

平成8年

業務拡大に伴い本社ビルを新築する。

平成18年

創立 5 5 周年を迎える。

Copyright(C) 理研化学工業株式会社 All Rights Reserved.